



まくらざき市 農業委員会だより

平成31年1月

第40号

編集発行
枕崎市農業委員会
枕崎市千代田町27番地
☎ 0993-72-1111
内線 337・338・339

あけましておめでとうございます



年頭のごあいさつ



おきその つよし
会長 沖 園 強

新年 あけましておめでとう
ございます。

市民の皆様におかれましては、
日頃より本市農業委員会活動に
対しましてご理解とご協力を賜
り感謝申し上げます。

さて、農業農村を取り巻く環境は、高齢化や担い手不足
による農業労働力の低下、耕作放棄地の増加など課題が山
積していますが、本市農業委員会は平成二十九年七月に農
業委員十名、農地利用最適化推進委員四名の新体制に移行
し、農地の有効利用などを推進するための活動体制の強化
を図っています。

農業委員・推進委員は、農地の権利移動や転用等の調査
・審査や農用地の利用状況調査のほか、昨年から戸別訪問
による「貸したい」「借りたい」「総点検活動を実践して将
来の農用地の活用方法を調査しています。

また、遊休農地に対する課税措置が強化されたことを踏
まえて、遊休農地を保有する農家や土地持ち非農家への意
向調査を実践するなど、遊休農地の発生防止対策や担い手
への優良農地の集積・集約化を図る「農地利用の最適化の
推進」活動などに取り組んでいます。農業委員会に対す
る期待とともに委員・事務局職員の業務量も増えてまいり
ました。

つきましては、今後とも本市農業委員会活動に対する皆
様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年
も良い年となりますことを祈念し、年頭のごあいさつとい
たします。

(委員の皆様にお気軽に声をかけてください。)

がんばる新規就農者紹介

真茅 直樹 さん (39歳) まかや町

○家族構成は？

妻と子ども4人です。

○就農したのはいつですか？

平成29年1月です。

○農業をするきっかけは？

サラリーマン時代、休日に農業をしている両親の手伝いをしていく中で農業の楽しさ、充実感を身をもって感じたので就農しました。

○栽培作物と面積は？

- ・甘しょ／10ha
(青果・加工用2割、酒造用8割)
- ・お茶／2ha

○農業をしてみようですか？

農業は、天候に左右され価格変動のリスクもありますが、自分の頑張りが収入に直結し、やりがいがあります。また、自分のペースで仕事ができるのもいいですね。

○どんなことに気をつけていますか？

人の口に入るものなので安全・安心なものを作るように心掛けています。

○今後の目標は？

青果用の割合を増やし、収量・所得を向上させることです。

○趣味は？

バイクですが、忙しくてあまり乗っていません。

○家族から一言(子どもたちから)

お仕事ががんばってね。遊びにも連れて行ってね。



真茅直樹さん夫妻(右側)と御両親



パソコン農業簿記記帳研修会を開催中です!

農業経営の基礎となる簿記記帳と平成31年度から導入される「収入保険制度」の前提となっている青色申告の普及・推進及び農業経営者の経営管理能力の向上を図るため、関係機関の協力を得て、パソコンによる複式簿記記帳研修会を開催中です。途中からでも参加できますので、ぜひパソコンで農業簿記を始めませんか。

対象者 農業者

持参するもの ノートパソコン(農業簿記ソフトがインストールされているもの)、通帳、伝票など

実施予定日 1月22日(火)、2月5日(火)、2月26日(火)

時間 午後1時30分～午後4時

場所 市民会館 和室

問合せ・申込み 農業委員会事務局 TEL72-1111(内線338)

(農業簿記ソフトについての問合せ先/南薩地域振興局農政普及課経営普及係 TEL52-1346)

農地の適正な管理をお願いします!

近年、農業者の高齢化や後継者不足などにより、山間部や集落の周辺に耕作放棄地が増加しています。

耕作放棄地は、荒廃化が進むと害獣のすみかとなったり、近隣農地や住宅への雑草の種子の飛散、病害虫の発生やゴミの不法投棄など様々な支障を来すおそれがあります。また、道路に面したところでは、見通しが悪くなるため、交通事故の原因にもなります。

農地は、所有者(耕作者)が適正に管理する義務がありますので、耕起または草刈りを行うなどして適正な管理をお願いします。

なお、農地の貸し借りなど農地に係る問題は、お気軽に地域の農業委員や、農業委員会事務局までご相談ください。



農業委員・推進委員名簿

農地等についてのご相談は、お近くの農業委員・推進委員まで
任期 2020年7月まで

	No	氏名	住所	電話番号	担当地区
農 業 委 員	1	沖園 強	田布川町166	72-3715	市内全域
	2	原田 克子	美山町340	73-2673	田布川・金山・界守・木口屋・道野・上竹中・奥ヶ平・寺田・(加世田)
	3	俵積田広昭	別府東町55	76-2020	俵積田・東白沢・西白沢
	4	真茅 文男	まかや町160	76-3425	真茅・山崎・下山・駒水・松崎・(知覧・川辺)
	5	鮫島 裕次	桜山東町907	78-4180	桜馬場・宇都・小園・松下・山口・瀬戸口・中村・籠原・下園・宝寿庵・西堀
	6	水野 正子	桜山東町342	72-9525	木原・美初・岩戸・市街地
	7	楠 義文	大塚南町272	72-2977	大塚・大堀・下野原・牧園・春日・田中・田畑・塩屋・火之神・(坊津)
	8	天達 範隆	桜山本町300	72-3241	板敷・鹿水高
	9	中原 敬彦	国見町432	76-3571	中原・小塚・茅野
	10	畑野 真人	木場町720	72-5338	湯穴・水流・山下・桜山住宅・岩崎・瀧山・富岡・通山・木場
推 進 委 員	11	篠原 正	小塚町33	76-2336	別府上手地区
	12	俵積田正康	別府西町442	72-3139	別府下手地区
	13	有村 貞雄	道野町710	72-8957	桜山・金山地区
	14	桑原 和英	大塚中町808	72-1227	枕崎・立神地区

農業者年金受給者会

農業者年金受給者会（会長・眞茅良一、会員一〇四名）は、十一月十六日（金）にグリーンホテル福住において親睦会を開催しました。

この親睦会は、よりたくさんの方が参加できるように、昨年度まで行っていた日帰りバス旅行にかえて、市内で家族も含めた親睦会を開催することになったものです。

親睦会には五十名の参加があり、食事をしながら簡単なクイズや自己紹介等が行われました。また、日頃の思いを笑いを誘いながら話したり、カラオケを披露する方もおり、会員同士の親睦が深まりました。

年金が支給停止にならないよう注意し、これからも農業者年金で豊かな老後を健康で暮らしていけるようお願い、和気あいあいとした中、お開きとなりました。



農業者年金受給者会親睦会

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。

国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が **加入** できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③20歳以上60歳未満の方

◎ **積立方式** だから自分がかけた金額は年金として **生涯もらえます**。

（仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。）

◎保険料は月々2万円から6万7千円の範囲で **自由に選択** でき、変更もいつでもできます。

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の **節税** になります。

◎ **政策支援**（保険料の国庫補助）が受けられます。

例：認定農業者等で青色申告者で35未満の人は10,000円（5割）補助

問い合わせ先 農業委員会事務局（☎72-1111内線338）・最寄りのJA窓口
独立行政法人農業者年金基金 専門相談員 TEL. 03-3502-3199
企画調整室 TEL. 03-3502-3942

詳しくは・・・ **農業者年金基金** 検索 <http://www.nounen.go.jp>

全国農業新聞を購読しませんか！

発行日/毎週金曜日（月4回） 購読料/1ヶ月700円

経営や暮らしに役立つ情報がいっぱいの農業専門紙です。

お申込み・お問い合わせは、農業委員・推進委員・農業委員会事務局まで